使用評価マニュアル: CASBEE-新築 (簡易版) 2010

欄に数値またはコメントを記入

評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.8)

ものづくりサービストレーニング・センター		<u> </u>	欄に数値またはコメントを記入 評価ソフト:			CASBEE-NCb_2010(v.1.8)			
スコアシート 基本設計段階									
				建物全体·共	共用部分	住居·宿氵	白部分		
配慮	項目	l	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み	評価点	重み	全体	
0 3		物の環境品質			係数		係数	3.5	
		環境			0.35		:	3.3	
	音環			3.0	0.15	-	-	3.0	
		1 騒音		3.0	0.40	-	-		
		1 室内騒音レベル		3.0	1.00	3.0	-		
-		2 設備騒音対策		-	-	-	-		
	1.2	2 遮音		3.0	0.40		-		
		1 開口部遮音性能 2 界壁遮音性能		3.0 3.0	0.60 0.40	3.0 3.0	-		
		3 界床遮音性能(軽量衝擊源)		3.0	-	3.0			
		4 界床遮音性能(重量衝擊源)		3.0	-	3.0	_		
-	1.3	3 吸音		3.0	0.20	3.0	-		
2	温熱			3.3	0.35	-	-	3.3	
	2.1	1 室温制御		3.6	0.50	-	-		
		1 室温		3.0	0.38	3.0	-		
		2 負荷変動·追従制御性 3 外皮性能	窓:複層ガラスU=2.9 外壁:U1.00 現場発泡ウレタン	4.0	0.25	3.0	-		
		4 ゾーン別制御性	天井カセット形パッケージエアコンを採用	4.0	0.23	-			
		5 温度·湿度制御	20710 E21727 TO F = 7 47 E3170	-	-	_	-		
		6 個別制御		-	-	-	-		
		7 時間外空調に対する配慮			-		-		
		8 監視システム		-	-	-	-		
		2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	-		
-		3 空調方式 1 <del>1 1   1   1   1   1   1   1   1   1  </del>		3.0	0.30	3.0	-	3.3	
3		<b>見環境</b> <b>1</b> 昼光利用		3.3 4.2	0.25	-	-	3.3	
	5.1	1 昼光率	昼光率: 2.5%以上	5.0	0.60	3.0			
		2 方位別開口		-	-	3.0	-		
		3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	-		
	3.2	2 グレア対策		3.0	0.30	-	-		
		1 照明器具のグレア		-	-		-		
		2 昼光制御 3 映り込み対策		3.0	1.00	3.0	-		
-	2 2	3		3.0	0.15	3.0	_		
-		4 照明制御		3.0	0.25	3.0	-		
4		質環境		3.6	0.25	-	-	3.6	
	4.1	発生源対策		4.0	0.50	-	-		
		1 化学污染物質	規制対象外の材料、及びFの材料のみ使用	4.0	1.00	3.0	-		
		2 アスベスト対策 3 ダニ·カビ等			-	-	-		
		4 レジオネラ対策							
-	4.2	2 換気		3.0	0.30	-	-		
		1 換気量		3.0	0.33	3.0	-		
		2 自然換気性能		3.0	0.33	3.0	-		
		3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.33	3.0	-		
-	4 2			3.5	- 0.20	-	-		
	4.3	1 CO <sub>2</sub> の監視	手動による計測と管理マニュアルを整備(予定)	4.0	0.20	-			
		2 喫煙の制御	3 E 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	3.0	0.50	-	-		
Q2	サー	・ビス性能		-	0.30	-	-	3.7	
1_	機能	性		4.0	0.40	-	-	4.0	
	1.1	機能性・使いやすさ		3.0	0.40	•	-		
		1  広さ·収納性   2   高度情報通信設備対応		3.0 3.0	0.33	3.0 3.0	-		
		3 バリアフリー計画		3.0	0.33	3.0			
	1.2	2 心理性·快適性		4.3	0.30	-	-		
		1 広さ感・景観		3.0	0.33	3.0	-		
		2 リフレッシュスペース	喫煙コーナー、リフレッシュコーナー、自販機の設置	5.0	0.33	-	-		
		3 内装計画	エコ建材、内装に合わせた色温度照明計画、パースによる検討等	5.0	0.33	-			
	1.3	3 維持管理	防汚性の高い仕上、親水性塗料、水切り、外部金属メッキ処理等	5.0	0.30		-		
		1 維持管理に配慮した設計	別乃住の同いは工、税小は至朴、小切り、外部並属アッ十処理寺	5.0	0.50	-	-		
			トイレごとのSK、清掃用倉庫控室、洗濯室バルコニー、ゴミ集積場等						
		2 維持管理用機能の確保		5.0	0.50	-	-		
		3 衛生管理業務		-	-	-	-		
2		性・信頼性		3.4	0.31	-	-	3.4	
	2.1	1 耐震·免震	甘油 さいか ランス ひこ 割 枠	3.8	0.48		-		
		1 耐震性 2 免震·制振性能	基準法の地震力1.25割増	4.0 3.0	0.80 0.20		-		
-	22			3.0 3.0	0.20				
	2.2	1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.33				
		2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.23	-	-		
		3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.09	-	-		
		4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08	-	-		
		5 空調・給排水配管の更新必要間隔 6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.15	-	-		
		ひ   工女以開版品の史利必安间隔		3.0	0.23				

		1				•	
	2.4 信頼性		3.6	0.19	-	-	
	1 空調·換気設備	系統分、空調のガス・電気併用、	4.0	0.20	-	-	
	2 給排水·衛生設備		3.0	0.20	-	-	
	3 電気設備	非常用発電機設置、サーバーに無停電装置、地下の利用なし	5.0	0.20	-	-	
	4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
	5 通信·情報設備		3.0	0.20	-	-	
3	対応性·更新性		3.7	0.29	-	-	3.7
	3.1 空間のゆとり		4.6	0.31	-	-	
	1 階高のゆとり	階高3.9m以上	5.0	0.60	3.0	1	
	2 空間の形状・自由さ	壁比率0.1以上	4.0	0.40	3.0	_	
		至此平0.1以上				-	
	3.2 荷重のゆとり		3.0	0.31	3.0	-	
	3.3 設備の更新性		3.6	0.38	-	-	
	1 空調配管の更新性	天井なし 配管・ダクト露出	4.0	0.17	-	-	
	2 給排水管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	3 電気配線の更新性	天井なし 配管配線露出	5.0	0.11	-	-	
	4 通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	5 設備機器の更新性	受水槽地上設置、キュービクル屋上設置 (クレーンにて搬出入)	3.0	0.22	_	-	
	6 バックアップスペース	設備スペースのゆとり	4.0	0.22	_	-	
$\Omega$	室外環境(敷地内)			0.35	_	-	3.7
		灰灰点料十尺左 经地维共签理点必要数别供表现黑	-		_		
1	生物環境の保全と創出	既存の樹木保存、緑地維持管理に必要な設備を設置	4.0	0.30	-	-	4.0
2	まちなみ・景観への配慮	藤沢工場塀のデザイン踏襲、植栽、既存樹木保存、移植	4.0	0.40	-	-	4.0
	地域性・アメニティへの配慮		3.0	0.30			3.0
,	3.1 地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-		0.0
		1	3.0				
	3.2 敷地内温熱環境の向上			0.50		-	
	建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.8
LR1	エネルギー		-	0.40	-	-	4.3
	建物の熱負荷抑制	PAL值227.3(事務所基準值300)	4.4	0.16	-	-	4.4
_	自然エネルギー利用		4.0	0.24			4.0
2		トップライト、ハイサイドライト	4.0		-		4.0
	2.1 自然エネルギーの直接利用	トップライト、ハイザイトライト 太陽光発電10kw	-	0.50	-	-	
	2.2 自然エネルギーの変換利用	太陽光発電10kW	4.0	0.50	-	-	
3	設備システムの高効率化		4.7	0.36	-	-	4.7
	集合住宅以外の評価(ERRによる評価)	ERR=30.3%	4.7		-		
	集合住宅の評価		-		_		
1	効率的運用		4.0	0.24	-	_	4.0
"	<b>4.1</b> モニタリング		3.0	0.50	_		7.0
		運用・維持・保全の基本計画、年間消費エネルギーの目標値の設定	5.0		_		
	4.2 運用管理体制	連用・維持・休主の基本計画、中间/月真エネルヤーの日信他の設定 	5.0	0.50	-	-	
	資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.6
1	水資源保護		3.4	0.15	-	-	3.4
	1.1 節水	節水型フラッシュバルブ大便器の採用	4.0	0.40	-	-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	_		
				i	_		
	1 雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67	-	-	
	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無		3.0 3.0	0.67 0.33	-	-	2.0
2	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減		3.0 3.0 3.9	0.67 0.33 0.63	-	- - -	3.9
2	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減		3.0 3.0 3.9 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07	- - -	-	3.9
2	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用		3.0 3.0 3.9 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25	- - -	-	3.9
2	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0 3.0 3.9 3.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21		-	3.9
2	1     雨水利用システム導入の有無       2     雑排水等利用システム導入の有無       非再生性資源の使用量削減       2.1     材料使用量の削減       2.2     既存建築躯体等の継続使用       2.3     躯体材料におけるリサイクル材の使用       2.4     非構造材料におけるリサイクル材の使用	- - 再生木デッキ、長尺塩ピシート、OAフロア、ロックウール吸音板	3.0 3.0 3.9 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25	- - - - -	-	3.9
2	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	- 再生木デッキ、長尺塩ピシート、OAフロア、ロックウール吸音板	3.0 3.0 3.9 3.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21	- - - - - -	-	3.9
	1     雨水利用システム導入の有無       2     雑排水等利用システム導入の有無       非再生性資源の使用量削減       2.1     材料使用量の削減       2.2     既存建築躯体等の継続使用       2.3     躯体材料におけるリサイクル材の使用       2.4     非構造材料におけるリサイクル材の使用       2.5     持続可能な森林から産出された木材       2.6     部材の再利用可能性向上への取組み	- 再生木デッキ、長尺塩ピシート、OAフロア、ロックウール吸音板 乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.0 3.9 3.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21		-	3.9
	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21		-	3.9
	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 -	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25		-	
	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 - 0.25 0.22 0.32		-	
	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25		-	
	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25 0.22 0.32		-	
	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 駆体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等)		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50		-	
3	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50		-	3.0
3 LR3	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 敷地外環境		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50	-	-	3.0
3 LR3 1	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無  ま再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み  汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒  敷地外環境 地球温暖化への配慮		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50		-	3.0
3 LR3 1	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 敷地外環境 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 地域環境への配慮		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33		-	3.0
3 LR3 1	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50		-	3.0
3 LR3 1	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 敷地外環境 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 地域環境への配慮		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33		-	3.0
3 LR3 1	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33		-	3.0
3 LR3 1	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 アン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 敷地外環境 地球温暖化への配慮 地球環境への配慮  地域環境への配慮  2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.30 0.33		-	3.0
3 LR3 1	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 ま再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 敷地外環境 地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 雨水排水負荷低減		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0  5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25		-	3.0
3 LR3 1	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火力 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 敷地外環境 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制		3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25		-	3.0
3 LR3 1	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有書物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 敷地外環境 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25			3.0
1 LR3	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 非再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火力 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25			3.3 3.7 3.2
1 LR3	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み <b>万染物質含有材料の使用回避</b> 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒  地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 2 汚水処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25 0.22 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.33			3.0
1 LR3	1   雨水利用システム導入の有無   2   雑排水等利用システム導入の有無   2   雑排水等利用システム導入の有無   3   推構使用量の削減   2.1 材料使用量の削減   2.2 既存建築躯体等の継続使用   2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用   2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用   2.5 持続可能な森林から産出された木材   2.6 部材の再利用可能性向上への取組み   万染物質含有材料の使用回避   3.1 有害物質を含まない材料の使用   3.2 フロン・ハロンの回避   1   消火剤   2   発泡剤(断熱材等)   3   冷媒   数地外環境   地域環境への配慮   地域環境への配慮   地域環境への配慮   2.1 大気汚染防止   2.2 温熱環境悪化の改善   2.3 地域インフラへの負荷抑制   1   雨水排水負荷低減   2   汚水処理負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制   周辺環境への配慮   3.1 騒音・振動・悪臭の防止	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25			3.3 3.7 3.2
1 LR3	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み <b>万染物質含有材料の使用回避</b> 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒  地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 地球温暖化への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 2 汚水処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25 0.22 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.33			3.3 3.7 3.2
1 LR3	1   雨水利用システム導入の有無   2   雑排水等利用システム導入の有無   2   雑排水等利用システム導入の有無   3   推構使用量の削減   2.1 材料使用量の削減   2.2 既存建築躯体等の継続使用   2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用   2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用   2.5 持続可能な森林から産出された木材   2.6 部材の再利用可能性向上への取組み   万染物質含有材料の使用回避   3.1 有害物質を含まない材料の使用   3.2 フロン・ハロンの回避   1   消火剤   2   発泡剤(断熱材等)   3   冷媒   数地外環境   地域環境への配慮   地域環境への配慮   地域環境への配慮   2.1 大気汚染防止   2.2 温熱環境悪化の改善   2.3 地域インフラへの負荷抑制   1   雨水排水負荷低減   2   汚水処理負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制   周辺環境への配慮   3.1 騒音・振動・悪臭の防止	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.20 0.30			3.3 3.7 3.2
1 LR3	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 敷地外環境 地球温暖化への配慮 地球環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 周辺環境への配慮  3.1 暗子状態の関係 1 服子・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.3 3.7 3.2
1 LR3	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 ま再生性資源の使用量削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まな1材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 敷地外環境 地球週境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化のの配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 6 展棄物処理負荷抑制 6 服理境への配慮 3.1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動 3 悪臭	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.33 0.40 0.33 0.33			3.3 3.7 3.2
1 LR3	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 万染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒  敷地外環境 地球温暖化への配慮  2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷抑制 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 6 廃棄物処理負荷抑制 7 展発	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.33 0.40 0.33 0.33 0.33			3.3 3.7 3.2
1 LR3	1   雨水利用システム導入の有無   2   雑排水等利用システム導入の有無   2   雑排水等利用システム導入の有無   3   北村使用量の削減   2   2   松村地に用量の削減   2   北村地に用量の削減   2   北村地におけるリサイクル材の使用   2   北村地におけるリサイクル材の使用   2   北村地におけるリサイクル材の使用   2   北村の使用回避   北村の使用回避   北村の使用回避   北大利のでは、	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.3 3.7 3.2
1 LR3	1   雨水利用システム導入の有無   2   韓排水等利用システム導入の有無   2   韓排水等利用システム導入の有無   3   東本生性資源の使用量削減   2.1 材料使用量の削減   2.2 既存建築躯体等の継続使用   2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用   2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用   2.5 持続可能な森林から産出された木材   2.6 部材の再利用可能性向上への取組み   万染物質含有材料の使用回避   3.1 有害物質を含まない材料の使用   3.2 フロン・ハロンの回避   1   消火剤   2   発泡剤(断熱材等)   3   冷媒   数地外環境   地球湿暖化への配慮   地球環境への配慮   2.1 大気汚染防止   2.2 温熱環境悪化の改善   2.3 地域インフラへの負荷抑制   1   雨水排水負荷低減   2   汚水処理負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制   5   1   騒音   2   振動・悪臭の防止   1   騒音   2   振動・悪臭の防止   1   風害の抑制   2   砂塵の抑制   1   風害の抑制   2   砂塵の抑制	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.3 3.7 3.2
1 LR3	1   雨水利用システム導入の有無   2   韓排水等利用システム導入の有無   2   韓排水等利用システム導入の有無   3   2   民存建築躯体等の機続使用   2   2   既存建築躯体等の継続使用   2   2   既存建築躯体等の継続使用   2   2   非構造材料におけるリサイクル材の使用   2   2   非構造材料におけるリサイクル材の使用   2   2   持続可能な森林から産出された木材   2   2   部が質を含まない材料の使用   3   3   7   1   1   1   1   1   1   1   1   1	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.3 3.7 3.2
1 LR3	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 アン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 敷地外環境 地球温暖化への配慮 地球環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄射処理負荷抑制 4 廃棄射処理負荷抑制 B辺環境への配慮 3.1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 風害の抑制 2 砂塵の抑制 1 風害の抑制 2 砂塵の抑制 3 日照阻害の抑制 1 風悪の抑制 3 日照阻害の抑制 3 日照阻害の抑制 3 日照阻害の抑制 3 日照阻害の抑制 3 日照阻害の抑制 3 日照阻害の抑制	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.3 3.7 3.2
1 LR3	1   雨水利用システム導入の有無   2   雑排水等利用システム導入の有無   2   雑排水等利用システム導入の有無   3.1   村料使用量の削減   2.4   非構造材料におけるリサイクル材の使用   2.5   持続可能な森林から産出された木材   2.6   部材の両利用可能性向上への取組み   汚染物質含有材料の使用回避   3.1   有害物質を含まない材料の使用   2   発泡剤(断熱材等)   3   冷媒   敷地外環境   地域環境への配慮   地域環境への配慮   地域環境への配慮   2.2   温熱環境悪化の改善   2.3   地域インフラへの負荷抑制   1   雨水排水負荷低減   2   汚水処理負荷抑制   3   交通負荷抑制   4   廃棄物処理負荷抑制   5   板頭・水の配慮   3.1   騒音   板頭・水の配慮   3.1   風音の抑制   1   風害の抑制   1   風害の抑制   1   風害の抑制   2   砂塵の抑制   3   日照阻害の抑制   1   風害の抑制   1   風害の抑制   3   日照阻害の抑制   3   日照阻害の抑制	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.3 3.7 3.2
1 LR3	1 雨水利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2 雑排水等利用システム導入の有無 2.1 材料使用量の削減 2.1 材料使用量の削減 2.2 既存建築躯体等の継続使用 2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用 2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用 2.5 持続可能な森林から産出された木材 2.6 部材の再利用可能性向上への取組み 汚染物質含有材料の使用回避 3.1 有害物質を含まない材料の使用 3.2 アン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 敷地外環境 地球温暖化への配慮 地球環境への配慮 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.1 大気汚染防止 2.2 温熱環境悪化の改善 2.3 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄射処理負荷抑制 4 廃棄射処理負荷抑制 B辺環境への配慮 3.1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 風害の抑制 2 砂塵の抑制 1 風害の抑制 2 砂塵の抑制 3 日照阻害の抑制 1 風悪の抑制 3 日照阻害の抑制 3 日照阻害の抑制 3 日照阻害の抑制 3 日照阻害の抑制 3 日照阻害の抑制 3 日照阻害の抑制	乾式の仕上げ、再利用可能屋上緑化ユニット	3.0 3.9 3.0 3.0 3.0 3.0 5.0 - 5.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3	0.67 0.33 0.63 0.07 0.25 0.21 0.21 - 0.25 0.22 0.32 0.68 - 0.50 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25			3.3 3.7 3.2